

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

日向市議会
公式Instagram



@hyugashigikai

H I D A M A R I

12
月号

2025(令和7年)
No.184

みんな
おめでとう!



Action!!



日向市の物価高対策をチェックしよう!

「みんなに伝わる広報誌」を
目指します!

今回の定例会 /

3月 6月 9月 12月

今月号はここをチェック! [もくじ]

今後の議会の予定 ※予定は変更になる場合がございます

2月27日(金)	招集日	場所: 庁舎4階(傍聴可能)
3月9日(月)	いっぱん質問	場所: 庁舎4階(傍聴可能)

01 高校生との意見交換会	04 行政視察報告
05 12月定例会	10 いっぱん質問 ほか

音訳
点訳

動画
視聴

UD
FONT

表紙 | 日向市はたちの集い

特集! 高校生は、日向市にこんな思いを持っています!

高校生は、日向市にこんな思いを持っています!



全体テーマ:あなたが描くふるさとの未来は

日向工業高校 2025/11/6(木)



発表テーマ

- 【A班】日向市の自転車利用者の未来
- 【B班】高校生が主役のイベントと新しい図書館に求める機能と在り方

高校生が考えるテーマに対する意見

- 【A班】
 - ◆自転車の青切符導入の実施に当たり、自転車を利用する生徒は、ルールを遵守し「規律と安心」のある街づくりを目指す。
 - ◆ヘルメット購入の支援
 - ◆狭い路側帯の拡張や、通行区分体の設置、消えている白線の整備。
 - ◆ヘルメットの支援(補助金)について
 - ①対象年齢を16歳以上とすること
 - ②SGマーク付きにすること③日向市に在住していることを条件とする。
- 【B班】
 - ◆図書館に求められるフリースペースを設置する機能や、アプリの制作、地域イベントの開催などの在り方については早い段階で設定すべきである。
 - ◆日向市の3高等学校の魅力を活かす活動や、学校体験等のイベントを通して伝えたい。イベントは、地域の子どもたちが参加できるようにする。
 - ◆生徒会で事業への参加がしたい。
 - ◆文化祭などについてはポスター等を利用し、小中学校生徒まで参加を募る。

富島高校全日制 2025/11/6(木)



発表テーマ

- 【A班】SURFING
- 【B班】日向市の活性化
- 【C班】日向市の人口減少を止めるには

高校生が考えるテーマに対する意見

- 【A班】
 - ◆サーフィン教室は料金が高いので割引制度を設定し、利活用の促進を図るとともに、人工波のサーフィン施設を整備する。
 - ◆サーフィンを活用して、日向市の海の魅力を全国に発信し、合わせて、市民(若者)の日向市からの流出を止める。
 - ◆人工波のサーフィン施設は作れないか。
- 【B班】
 - ◆日向市には宿泊施設が少ないので、自然を生かしたキャンプ場や火の使用が可能なコテージを新設する。
 - ◆クルスの海、馬ヶ背、米の山展望台等の自然をピックアップし、観光地付近の宿泊施設の利便性を生かすことで企業誘致につなげる。
 - ◆現在キャンプ場はあるが、更に温泉、サウナ付きのキャンプ場、コテージを新設する。使用料はワンコイン、さらに学割ができるようにする。
- 【C班】
 - ◆企業への活性化、グローバル化への支援を図り、外国人の労働者を定着させることにより、人口流出の歯止めがかかる。
 - ◆起業する方を支援し、外国人受け入れの便宜を図らせる。
 - ◆外国人に対し、日本語教育や、市民との交流を促進することで、外国人の適応化をはかる。
 - ◆製造業においては、今後はロボット化による人材不足解消を図るとともに、UIターンがしやすい企業(職)が必要。

「高校生と市議会議員との意見交換会」を実施しました

今年度も、高校生からテーマごとに発表していただいた後に、議員が班ごとに分かれ、グループ討議形式で意見交換会を行いました。そして、最後に高校生から意見交換の内容を発表・報告していただきました。昨年度に引き続き活発な意見が出るなど、実り多い意見交換会になりました。

富島高校定時制 2025/11/7(金)



発表テーマ

- 【A班】教育について
- 【B班】不登校をなくすためには
- 【C班】グリーンパークについて 生活・福祉について 日向市の福祉生活
- 【D班】自然環境の現状課題
- 【E班】雇用と労働 with AI

高校生が考えるテーマに対する意見

- 【A班】
 - ◆いろいろな学校の現状(ストレスからの体調不良、親子関係や友人関係での問題、先生との関係)からの問題が出され、これらの問題を解決するためにフリースクール等の安心できる居場所づくり、②多様な学びの機会や社会との繋がりが必要との提案。
- 【B班】
 - ◆子どもが安心できるような第2、第3の居場所づくりが大切。またオンラインの授業もより充実させたり校内のフリースペース(美容やカフェ)が欲しいとの提案。
- 【C班】
 - ◆「グリーンパークについて」は整備計画を見直して遊具の設置を検討する提案。
 - ◆「生活・福祉について」は行政から学校への予算面での支援や年金支給と額についての見直し等が必要との提案。「日向市の福祉生活」については高校生までの医療費無償化、クリーンステーションでのカラス対策の充実が大切との提案。
- 【D班】
 - ◆海岸漂流物やゴミの不法投棄対策が必要。また、河川改修事業等の治水対策も必要である。ゴミ問題への意識の醸成、行動計画の策定が大切との提案。
- 【E班】
 - ◆「仕事」と「地域の魅力」を一体として向上させる政策が必要との提案。

日向高校 2025/11/18(火)



発表テーマ

- 【A班】災害対策(地震・津波)～言葉・文化の壁を超えて安全を守る
- 【B班】18歳以下を対象とした医療制度
- 【C班】若者よ!日向にUターン!計画

高校生が考えるテーマに対する意見

- 【A班】
 - ◆タワーに避難した際、留まっておく必要がある場合のために食料等を備蓄する。
 - ◆1次・2次避難所の市民への通知・認知(マニュアル作成)
 - ◆多言語対応のハザードマップや行動4マニュアルについて、地域への説明会や避難訓練。
 - ◆ホテル・旅館等での多言語化の提案
- 【B班】
 - ◆医療費を支えるため、税金の使い道を見直し、無駄を減らして必要な分を確保するとの提案。
- 【C班】
 - ◆キャリア教育の充実を図るために企業から小中学校向けのパンフレットを作成してもらおう。また、パンフレットを配布・配信・発信する。自分にあう職業診断(市のHPの中に)ができるようにする。診断された職業の雇用先の紹介を行うとの提案。



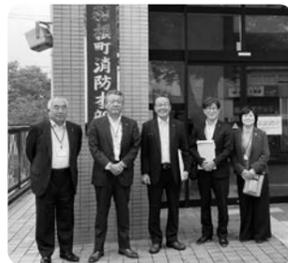


行政視察の内容を報告します！

10月から11月にかけて、各常任委員会で先進的な施策や取り組みを行っている自治体へ調査に伺いました。

それぞれの視察で学んだことを、今後の議会活動に生かし、より良いまちづくりへつなげていきたいです。

総務政策環境常任委員会



視察先 神奈川県 箱根町、大和市、相模原市

視察日 10月20日(月)～10月22日(水)



視察を終えて 神奈川県箱根町、大和市、相模原市を訪問しました。箱根町と大和市は、消防本部における取り組みや体制について、相模原市は、DX推進についての説明を受けました。箱根町は、観光客の増加や山岳地帯特有の交通事故や温泉に関する事故等の緊急出動が特徴でした。大和市は、人口増加と高齢化社会を背景に、消防隊と救急隊の体制強化と消防職員を計画的に増員していました。相模原市は、DXの推進で「行かない、書かない市役所づくり」がキーワードで、全庁的な取り組みがなされており、今後の本市の取り組みに大変参考になりました。

文教福祉常任委員会



視察先 佐賀県 伊万里市、佐賀市、山口県萩市

視察日 10月15日(水)～10月17日(金)



視察を終えて 日向市立図書館の建て替え議論が進む中、30年前から市民主体の図書館づくりに取り組む佐賀県伊万里市を訪ね、図書運搬専用トラックを備えた魅力的な運営を学びました。佐賀市では不登校支援の伴走型モデルや人材確保の工夫を視察。山口県萩市では学校再編に伴う地域名称の決定プロセスを学びましたので、今後本市においても検証していきます。

産業建設水道常任委員会



視察先 長野県 長野市、松本市、茅野市

視察日 11月12日(水)～11月14日(金)



視察を終えて 長野市ではスポーツを軸とした交流人口拡大の取り組みを学び、都市ブランドづくりにおける官民連携の重要性を確認しました。松本市では「食」を通じた回遊促進やデータ分析による観光施策の新規策定を視察しました。茅野市ではAIオンデマンド交通の運用と、乗降データを地域で共同活用する仕組みを調査しました。今後の日向市の観光・交通政策に活かしていきます。



令和7年度高校生と市議会議員との意見交換会

アンケート結果



Q1 意見交換会について

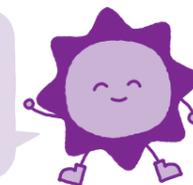
有意義だった

- ・自分たちでは出なかった意見が出たことで、テーマに対してできることが広がった。
- ・今まで、こういった機会がなかったので、議員の方の意見を初めて聞きました。貴重な体験ができてよかったです。
- ・解決してほしいことを言えたり、解決方法も前向きに考えてもらえた。とても親しみやすくて言いたいことが言えて安心した。

- ・今回初めての意見交換会で、自分の知らなかったことを知ったり、議員の方々と同じ目標に向かって話す機会がなかなかなく、とても楽しく本気で未来について話し合えて、未来に希望が持てたからです。

有意義だった
51名

アンケートに回答してくれた
51名の高校生みんなが、
有意義な時間を過ごせた
みたいで、うれしいな♪



Q2 感想、意見、要望、改善点

- ・自分の思っていた意見を議員の方に言うことができ良かった。
- ・市議会に意見を出すということは簡単にはできないイメージがあるので、気軽に意見を言えるようにしてほしいと思った。
- ・他のグループとも意見交換したいなと思いました。他の班の内容を聞くことで、別の班の意見も知り、自分の班の課題点も知ることができるのではないかと思います。
- ・市議会が私たちの考えたテーマに対する具体策をどこまで実現できそうかといった現状が分かるとなといい。

Q3 若い世代が市議会への関心を 持ってもらうために必要なことは？

- ・公式LINEの宣伝やInstagramのストーリーズなどの広告をしてほしいと思いました。
- ・意見交換会のような会を小さい規模で開いてみる。
- ・SNSで広める
- ・学校に配布物として配ってほしいです。クラスの後ろの方の掲示板に貼ってあるものはよく見るのでうれしいです。



意見交換会を終えて

今回で5回目となる日向市議会議員と高校生との意見交換会は、多くの方の協力のおかげで無事に終わることができました。参加した高校生からは「とても有意義だった」と多くの声があり、議員にとっても高校生にとっても実りある時間となりました。いただいた意見は、今後のまちづくりに生かせるよう努力したいと思います。参加してくれた高校生や先生方に感謝し、次回の開催に向けてさらに工夫していきたいと感じています。

賛否が分かれた議案と結果

議案名	議員名	結果	日高和広	畝原幸裕	成合進也	小林隆洋	寺岐紘明	帆足武男	黒木英和	三樹喜久代	黒木健二	黒木高広	松葉進一	柏田公和	河野ひとみ	三輪邦彦	黒木雅由	黒木正	高橋由美	黒木克彦	友石司	近藤勝久
議案第123号 日向市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第124号 日向市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第125号 日向市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例		可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。日高和広議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討論

- 議案第123号 日向市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第124号 日向市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第125号 日向市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

反対	物価高騰で市民は、日々の生活も苦しい。また、高齢者は、年金だけでは、生活が出来ないという声も聞かれます。そんな中、毎年上がっていることは、到底、市民感情に合わず、市民の理解を得られないと強く主張し反対討論とします。 (河野ひとみ)	賛成	以下の理由から本条例案に賛成する。 1.人事院勧告は労働基本権の代償措置として尊重されるべきと考える。2.公務員の賃金上昇は中小民間企業にも波及連動すると考える。3.人事院の報告と勧告には、給与改正だけでなく、労働環境の改善も含まれていて一体的に捉えることが大切と考える。 (三輪邦彦)
----	--	----	---

請願・陳情と審議結果 市民からの意見や要望を審議しました

請願 第3号	継続	陳情 第3号	継続
空き家問題解決に関する請願書 <small>さかぐち こうせい</small> ■ 請願者 坂口 孝生 さん		日向市議会の抜本的な議会改革について <small>くろき すえと</small> ■ 陳情者 黒木 末人 さん	
■ 趣旨 空き家問題解決に向けて、空き家の活用や官民連携、未接道空き家の解体補助、市民からの相談対応、市街化調整区域の規制緩和や相続登記等の補助金制度設立、所有者不明土地への一体的対応やゴミ処分の問題等、それぞれに関して対応策を講じてほしい。	結果 採 択	■ 趣旨 市議会から議員報酬改定の要望が市長に提出されたが、議会が市民の代表としての責務を十分に果たしているのか疑問があるため、開かれた議会の実現や議員による調査研究等の活動、議員定数の適正化など改革を求める。	結果 継続 審査



審議し決まった
ことを見てください!



12月定例会

物価高対策として、商品券の配布。
子育て支援手当を給付

12月定例会では、合計36件の議案が審議され、すべての議案が可決されました。

令和7年度一般会計補正予算では、災害時対策に津波避難施設にワンタッチテントを20セット配備する費用が計上されました。

議案102号「日向市墓園条例」の改正により、使用料の改定や管理料の導入で見直しが図られました。

Pick Up!

補正予算 一般会計17億4,841万1,000円、特別会計7,899万円、企業会計632万6,000円を可決

全員一致

今回、補正された主な事業について報告します。

物価高対応子育て応援手当支給事業 2億450万円

物価高の影響を受ける子育て世帯を支援し、こどもの健やかな成長を応援する観点から、子育て世帯に対し児童1人当たり20,000円を支給する。



土地開発基金への繰出金 2億7,300万円

公共事業用地(図書館複合施設整備候補地等)を先行取得し、円滑な事業執行を図るため、土地開発基金の積み増しを行う。



食料品等物価高対応商品券発行事業 4億9,144万8,000円

食料品等を含め登録店舗で使用できる商品券を各世帯の人数に合わせて全世帯に配布する。

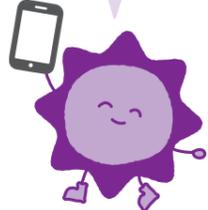
世帯配布分 1世帯当たり 10,000円分 人口配布分 1人当たり 3,000円分

特別会計 介護保険事業特別会計 6,701万7,000円

令和7年度税制改正に伴うシステム改修に係る経費を計上する。また、令和6年度実績に基づき、国県補助金等の返還を行う。



議決結果の詳細は二次元コードを読み取り確認することができますよ!



※条 例 …… 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の1つ
 ※事件決議 …… 日向市議会では、議案のうち条例、予算、人事以外のものを一括して事件決議と呼んでいます。
 ※補正予算 …… 年度当初の予算(当初予算)に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算(地方自治法第218条1項)

委員長報告



それぞれの委員会がどんな質問をして、担当課はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員会審査とは

日本の自治体議会は委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言(委員会としての意見・要望をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます)。

総務政策環境委員会



林野火災に関する注意報は

警報や注意報が出た場合、市のホームページで広報を行う。警報が出た場合は、消防車両等を出動させて広報活動を行う。



総務政策環境委員会



日向市墓園条例とは

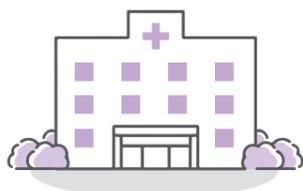
受益者負担の明確化と手続きの整理を行った。近年、墓じまいは増加傾向にあるが、納骨堂の空きが少なく管理不要な合葬墓や樹木葬の検討を進めている。

文教福祉委員会



生活保護費増額補正の要因は

生活保護費で、医療扶助が大きくなり一件当たりの医療単価が上がっている。



産業建設水道委員会



お倉ヶ浜総合公園の施設整備を含めた管理運営は

市民だけではなく、プロ野球チームも利用できる野球場を目指して、設備の整備や改修を行い、適切に管理していきたい。



産業建設水道委員会



クルーズ船受入事業の内容や特産品プロモーションの考え方は

クルーズ船受入れは入港回数増加を踏まえ、歓迎行事や物産展、郷土芸能によるおもてなしを継続実施し、特産品や観光情報の発信強化により交流人口拡大と地域消費の創出を図る。

総務政策環境委員会



男女共同参画条例の改正点は

市民活動支援センターと男女共同参画推進ルームを一括管理で支援体制を強化する。そのために、指定管理から市の直営で行う。



文教福祉委員会



養護老人ホームの措置費とは

今回5万4000円の処遇改善介護人材確保を今後新設した。



文教福祉委員会



子ども誰でも通園制度とは

来年4月から実施される保育所の空きスペースを活用した親の就労の有無に関わらない子育て支援制度である。



産業建設水道委員会



中小企業支援の具体的な取り組み内容や人材育成は

経営相談やIT活用支援に加え、高校生や大学生が地域企業の課題に触れる機会を設け、地元産業への理解促進につなげていく。

付言※



委員会が、行政にどのような対応を求めているのか見てみよう！

総務政策環境委員会

健全で持続的な財政運営を求める

総合体育館の整備や図書館建設、日向南部地区小中一貫校の整備など大型プロジェクトが控えている。実質公債費比率や将来負担比率に細心の注意を払い、今後も健全で持続可能な財政運営を求める。



対応を求めました！

文教福祉委員会

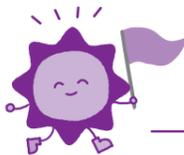
計画の遅延が発生しない取り組みを

日向南部地区小中一貫校整備事業に関して、計画に基づく円滑な事業推進に努力されたい。



対応を求めました！

ようこそ日向市へ！行政視察に来られました



10月21日(火)



静岡県下田市議会 様

上下水道消化ガス発電、みなとオアシスほそしま、リラックス・サーフタウン日向について、という3つのテーマで担当課から説明を受け、それぞれ現地を視察されました。

10月22日(水)



東京都昭島市議会 様

日向市駅周辺区画整理事業について担当課から説明を受け、日向市駅を見学されました。

10月28日(火)



佐賀県基山町議会 様

日向市農林水産振興計画について担当課から説明を受け、日向市の取り組みを調査されました。

10月29日(水)



愛知県安城市議会 様

日向市駅周辺のまちづくりについて担当課から説明を受け、日向市駅を見学されました。

11月4日(火)



千葉県佐倉市議会 様

日向市駅周辺区画整理事業について担当課から説明を受け、日向市駅を見学されました。

11月13日(木)



奈良県議会 様

奈良県の教育長や担当部長とともに、日向市における日本のひなた宮崎国スポ・障スポの準備状況、課題について担当課から説明を受けられました。

議 会 NEWS

ふれあいフェスタに参加しました！

2025年「日向市ふれあいフェスタ」が、11月30日に開催されました。役員、関係者を含め約1000名近くの市民が参加し、野菜・大根、すり身などの販売コーナーが賑わいました。ホールの中では、障がいのある、なしに関係なく出来る風船バレーに多くの参加者が集まり、チームを結成しゲームを楽しみました。

市議会もなんでも相談コーナーを設け、約69名の市民から、アンケートや、直に議会に対する意見をいただきま

した。歴史の長いこの「ふれあいフェスタ」が、障がいのある人にとって、進んで自分を研鑽できる大会になることを願っています。

イベント参加責任者 柏田 公和



Q1-1 細島港の税収と経済効果は。

A 昨年度の決算で細島港関連の市税収入は、固定資産税、法人市民税及び市民税特別徴収を合わせて約13億円となり、市税収入全体の約18%を占めている。企業の増加は地域の雇用拡大や人口増加に寄与しており、それに伴い市税収入のさらなる増加が期待されるため、今後とも税収の適正な確保に努める。 **部長**



たかはし ゆみ
高橋 由美
議員



- Q1** 細島港の現状と今後の展望は
- Q2** 社会福祉協議会の福祉施策の再構築は
- Q3** 文化芸術振興と市民・子どもの参加は

A 定期航路の維持・拡充やクルーズ船の誘致、港の利用促進などの広報宣伝に取り組んでいる。 **市長**

Q3 子どもの文化芸術体験の充実は。

A 学校での文化活動を希望する団体と学校とのマッチングの機会をつくり、文化に触れる取り組みを進めたい。また、アウトリーチ活動等で地域の文化に親しみ、学び機会の充実を図りたい。 **教育長**

Q2 社協の位置づけと人材確保や専門職員の給与水準はどうか。

A 地域福祉の中核を担う重要な団体。引き続き、運営補助金や委託料の精査を進め、自主財源確保の取り組みも協議・

Q1-2 広域ポータルサービスは。

進め、自主財源確保の取り組みも協議・



▲ みんなでつくる細島港の未来

Q1 総合計画の教育環境の整備について、現況の学校現場における目指す姿との達成度の認識は。

A 本市の学校においては、すべての子どもにとって安心して暮らせる場所であり、先生がいそいそと働ける職場であり、子どもたちの成長を地域住民と喜び合う場所としての実現を目指しているところである。 **教育長**

Q2 教育委員会として地域で子どもを育てることについては、その狙いや意志を伝え、地域の皆さま



かしわだ くにただ
柏田 公和
議員



- Q1** 地域での子育てについて計画との乖離は
- Q2** 地域での子育てについて教育委員会の見解は
- Q3** キャリア教育の現状は

A 言われる通りであると考えます。子どもを育てる時には、学校が担うべきもの、それが地域や保護者が担うべきもの、学校と地域保護者が両方で担うべきもの、三つのパターンがあると考えています。 **教育長**

A キャリア教育が目指すものは、将来の職業選択だけでなく、子どもたちが自分らしく社会の中で生き、主体的に人生を切り開いていく力を育てることである。 **教育長**

Q3 キャリア教育は子どもにとって大事な体験の場であると認識しているが、教育長の見解はいかがか。



▲ 令和7年度教育施策

Q 付託ってなんですか？

A 議案などの審査を担当の委員会に委ねる事をいい、委員会は付託された議案を審査し、結果を本会議で議長に報告します。





それぞれの議員が、どんな質問や提案をして市長は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



いぎ ひろあき
吉岐 弘明
議員

Q1 児童クラブの設置方針と事業計画の整合性

Q2 学校技術員の減員に伴う教育環境への影響

Q1-1 塩見地区や美々津地区の要望がある中で、財光寺地区への増設が決定された理由と経緯は。
A 待機児童数や実施場所、人員体制など様々な要因を総合的に勘案し開設に至った。塩見、美々津からの正式な要望は受け取っていない。

でもっと意識し対応していただきたいという意見は承っている。大変貴重な意見だと思っており第3期事業計画の進捗状況の確認、支援策は、会議の中で真摯に協議していきたい。

Q2-1 減員に伴いどの程度の予算措置を講じたのか、具体的な金額と内訳は。
A 地域の方の学校を支える気持ちを生かし、学校環境がより良く安全で過ごしやすいよう研究していきたい。

Q1-2 子ども子育て会議における委員の発言や要望はどれほどの重みがあるのか。
A 委託費に300万円、備品購入費に270万円、報償費に100万円を予算化している。



▲こどもファーストの日向市へ



まつば しんいち
松葉 進一
議員

Q1 南海トラフ巨大地震を見据えた対応は。

Q2 ワークেশヨン事業の状況と今後の展望について。

Q1-1 木造建築の耐震化支援の現状と今後の対応は。
A 今年度は、11月末時点で、耐震診断11件、耐震改修7件の申請を受理した。木造住宅耐震診断士による、所有者に対する説明を行い、昨年度からローコスト工法の提案にも取り組んだ。今年度からは固定資産税納税通知書に案内を同封し、周知に努めている。

の耐震化率は、昨年度末で70・1%。今後は、基幹管路、防災拠点施設につながる管路の耐震化を優先的に進める。下水道で重要な幹線管きよの耐震化率は99・2%。今年度末で100%に達成する見込みである。

Q1-3 住居を構えたい高台の多くが市街化調整区域にある。津波防災の面から早急に柔軟な見直しをすべきである。
A 南海トラフ巨大地震等を踏まえた防災面から事前に備える「事前復興まちづくり計画」を想定した土地利用の方向性を盛り込む考えである。

Q2 ワークেশヨン事業の展望は。
A 「日向ワークেশヨン推進会議」には約30事業者が参画した関係人口の創出・拡大、地元企業との交流の促進につながっていると考える。



▲ワークেশヨンオフィス (金ヶ浜)



みわ くにひこ
三輪 邦彦
議員

Q1 「議会改革」とは「量的削減から質的充実へ」

Q2 日向市の不登校や暴力行為の状況は

Q1 二元代表制における議会の役割に対する認識の違いや認識不足から、「量的削減」が議会改革と思われる。市長の見解を伺う。
A 職員定数の削減や事務事業、補助金の見直しなど、量的削減への対応は、議会のみならず、執行機関も問われている。変革の時代において、議会と首長双方が、市民への負託に応え、理解を得るには、量的削減を進めつつ、議会活動の質的充実を図ることが不可欠である。

Q2 令和6年度の県内公立学校の不登校が最多となっている。また、暴力行為も増加している。日向市の状況と課題、取り組みについて伺う。
A 本市の不登校児童生徒数は、小学生50人、中学生89人の計139人で過去最多である。また、暴力行為の発生は、小学校12件、中学校24件の計36件となり大きく増加している深刻な状況である。このような状況を踏まえ、各学校では不登校や暴力行為の兆候を早期に発見し、組

織的に対応している。また、人権教育をはじめとする教育活動の充実を図り、未然防止に努めている。教育委員会も教職員研修や関係機関と連携して不登校や暴力行為の対策に努めたいと考えている。



▲議会の風景



みつぎ きくよ
三樹 喜久代
議員

Q1 物価高による市民の経済状況をどう捉えているか

Q2 ふるさと納税の寄附額を増額させるのに何が必要か

Q3 RSワクチンの定期接種による本市の取り組みは

Q1 市民の経済状況の把握について伺う。
A Webフォームを活用したアンケート調査を実施している。12月1日時点で390社から回答を得て、約9割の事業所が物価高騰によるマイナス影響を受けている。仕入れ価格や燃料費、人件費の上昇が主な要因である。今後の経営見通しについても、約6割が厳しくなると回答している。

Q3 RSワクチンの定期接種の実施について伺う。
A 定期接種を受けることで母体で作られたRSウイルス抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生後初期の免疫力を高める



▲市外にふるさと納税のアピールをみんなで見よう

Action! 議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。 次回のいっぱん質問は3月9日月からの予定です。

A 同じような考え方、意見を持つ議員は、自分達の考えを市政に効果的に反映させるため集まって活動するグループに分かれます。

Q 会派ってなんですか?





それぞれの議員が、どんな質問や提案をして市長は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



くろぎ まさよし
黒木 雅由
議員

- Q1 消防体制の充実はどうか
- Q2 学校技術員引上げの影響はどうか
- Q3 ひゅうがりサイクルセンターの受入縮小

Q1 消防職員の増員について、行政改革における判断基準と今後の方針は。

A 本市は人的余力が厳しい状況の中、業務量把握を通じ全庁的な人員配置の適正化を検討している。風水害の激甚化や救急需要の増加により消防体制の充実が課題であることから、令和8年度は退職1名に対し3名を採用し増員を図る。 **市長**

Q2 学校技術員の配置のない7校で、把握された課題や問題は。

A 土曜日受入れ休



▲ 増え続ける救急要請

Q3 一般廃棄物受入れの土曜日休日に至った経緯と市民サービスへの影響は。

A 4月から小学校7校で学校技術員が常駐配置ではなくなリ、技術員経験者による巡回体制へ移行したが、夏場の草刈りは成長が早く対応が遅れる場合があり、業者委託も繁忙期で困難であった。軽微な修繕も即時対応が難しい場合があり、学校の希望時期にどのような対応ができるかが課題と認識している。 **教育長**



くろぎ ただし
黒木 正
議員

- Q1 東郷工業団地の事業計画は
- Q2 持続的な農地保全は
- Q3 国道327号バイパスの早期整備は

Q1 東郷工業団地の事業計画について伺う。

A 工業団地の基本設計、実施設計が年度末までに完了予定である。造成工事の着工までに農業振興地域の農用地区域からの除外や農地転用が必要である。立木伐採は現地確認や作業道の確保などの準備を行い、4月頃に伐採を開始し、作業期間約6ヶ月を見込んでいる。地区住民への説明会は事業の進捗状況を踏まえ、出来るだけ早期に実施したい。 **市長**

Q2 持続的な農地保全について伺う。



▲ 持続可能な米づくりを目指して

Q3 国道327号バイパスの早期整備について伺う。

A 本市では、「農地中間管理事業」を活用し、農地の集積・集約化を推進している。また、「多面的機能支払交付金事業」を通じて、農業用水路や農道の維持管理を強化し、安定した農業生産と農地の保全に努めている。併せて、鳥獣侵入防止柵の設置を計画的に進めている。 **部長**



なりあい しんや
成合 進也
議員

- Q1 民生委員・児童委員制度の持続可能性
- Q2 地域包括支援センターの持続可能性
- Q3 地域ケア会議による政策形成機能の確立

Q1-1 欠員数が改選前を上回った結果に対する市としての総括と対応は。

A 多様化する福祉ニーズにより増加する委員の負担に対し、行政や関係者のサポートが十分に行き届いていなかったのではないかと考えている。欠員地区の解消に取り組みとともに安心して活動できる体制づくりを図る。 **市長**

Q1-2 欠員地区における地域福祉のセーフティネット機能の維持は。

A 新たな受託法人や設置に向けた情報収集を継続しているが、厳しい状況。引き続き設置に向けて情報収集、調査を行

A 欠員地区の周辺地域の委員に一定の支援をお願いするとともに、過度な負担とならないよう、市や、社会福祉協議会等が連携して相談対応を行い、自治会(区)からの支援も得られるよう調整を図る。 **市長**

Q2 大王谷圏域へのセンター未設置が長期化している現状への対応は。

A 個別ケア会議からの地域課題の整理が十分できていないため、圏域別の会議の開催が少ない。そのため、政策形成機能には繋がっていない。今年度から地域課題を政策に反映させるための取り組みを進めている。 **部長**

Q3 地域ケア会議による政策形成機能の実効性は。

A 個別ケア会議からの地域課題の整理が十分できていないため、圏域別の会議の開催が少ない。そのため、政策形成機能には繋がっていない。今年度から地域課題を政策に反映させるための取り組みを進めている。 **部長**



▲ 市民の暮らしを支える民生委員・児童委員



くろぎ ひでかず
黒木 英和
議員

- Q1 新教育長の教育理念・信条は
- Q2 新教育長の目指すべき教育は
- Q3 「うんこドリル」の活用を

Q1 新教育長の教育理念、信条は。

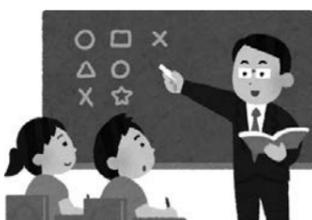
A 子どもたちがこれからの時代を逞しく、しなやかに生きていくためには、知識や表現力といった学力だけでなく、失敗しても立ち直る回復力、最後まで粘り強くやり抜く力などが重要であり、「GRIND」(グリッド)と呼ばれる非認知能力を大切にしていきたい。 **教育長**

Q2 新教育長の目指すべき教育は。

A 子どもたち自身が自ら考え、なすべ

きことを選択し、自分なりの挑戦を繰り返すことができる教育であると考えている。それらを実現するためには、前向きな挑戦が許される心理的な安全が確保された教育環境が必要だと感じる。子どもたちにはそれぞれ個性があり、効果的な学び方も異なる。必要な学びのルールを精選し、他と比べてではなく、一人ひとりの子どもたちができることが増える教育を目指したい。 **教育長**

A 独自の補助教材を作成するためには、学年に応じた各教科の研究が必要であり、多くの先生方に理解と協力を求めることになる。働き方改革を推進している現時点では、市独自の補助教材の作成は考えていない。 **教育長**



▲ 「うんこドリル」の活用を！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月9日月からの予定です。



Q 請願と陳情の違いはなんですか？

A 議会に要望を訴える手段という点では同じです。請願は紹介議員が必要ですが、陳情は必要ありません。請願も陳情も委員会が審査、採決後、本会議でも採決します。





それぞれの議員が、どんな質問や提案をして市長は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



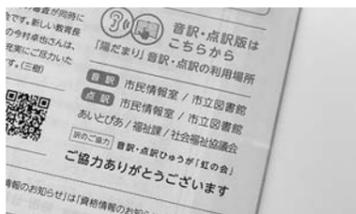
かわの ひとみ 議員



- Q1 民生委員・児童委員の決め方は。
- Q2 18歳までの医療費無償化を
- Q3 広報誌等の音訳利用は

A 改選前の本年5月に市から自治会(区)に推薦依頼を行い、区からの推薦書を民生委員において審議候補者として決定している。その後、県に推薦、審議を経て厚生労働大臣からの委嘱を受ける。

自身の健康管理に対する判断能力や予防能力が比較的高いと認識している。18歳まで対象を拡大した場合、多額の自主財源が必要となる。拡充の必要性については、無償化した中学生までの医療費の推移や国・県の動向を注視しつつ研究していく。



▲議会広報陽だまりも音訳・点訳されています

市長 Q2 医療費無償化は、中学生までではなく、18歳までとするのが大事な子育て支援と考えるが、市長の見解は。

A 高校生時代は、ひゅうが 虹の会」



くろき けんじ 議員



- Q1 不登校の要因をどう捉えているか、また今後の対策は。
- Q2 南海トラフ巨大地震等の災害時に、多数の犠牲者が出た場合、どの段階まで準備を進めているのか。
- Q3 塩見川堤防防治

A 令和6年度は、小中併せて139名の児童生徒が不登校の状態にある。人間関係の悩みや家庭環境、学習の遅れや生活習慣の乱れなど、多岐にわたる要因が複合的に影響しているものと考えている。相談体制の充実や教職員専門性を高める研修を図りながら、フリースクール等との連携により、官民一体となって居場所づくりに務める。

A 棺は「宮崎県葬祭事業協同組合」が、遺体収納袋は各警察署が保有・調達している物を想定している。遺体収容場所は、被害地域周辺の公共の建物、公園等を予定している。身元不明の遺体は、市が遺品と共に集中安置する。多数犠牲者発生時の対応は、今後とも日向警察署と協議しながら検討していく。



▲塩見川

部長 Q1 不登校の実態と今後の対策

A 大規模災害時の多犠牲者の対応は塩見川堤防防治の歩道の改善を望む



くろぎ かつひこ 議員



- Q1 子どもを育てる日向の教育戦略
- Q2 決算における財政事情
- Q3 行方不明者の捜索活動は

Q1 市長は、小中学校の再編に関する基本方針を策定し、美々津小中一貫校の整備を進めている。計画に関する進捗状況、課題について問う。

A 現在、美々津小学校敷地等で測量や地質調査、地権者等に説明を行っているところである。並行して文化財の発掘調査を行う必要がありスケジュール調整などの課題もある。また統合にあたり「学校統合準備委員会」を設置し、協議を進めることとしている。

Q2 令和6年度の決算において経常収支比率が上昇した原因は、長引く物価高騰の影響のもと、様々な課題への対応が求められている。

A 昨年度、様々な原因により経常収支比率が上昇した。今後は、長引く物価高騰の影響のもと、様々な課題への対応が求められている。



▲南部地区に安心安全な一貫校の早期整備を！

Q3 行方不明者の捜索の継続日数や、複数自治体における広域連携において留意している点を伺う。

A 行方不明者の捜索日数は「水難事故等救助捜索活動マニュアル」により活動開始日より三日間となっている。広域連携については柔軟に連携しながら対応しているところである。



ともいし つかさ 議員



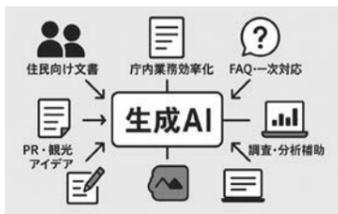
- Q1 行政事務の公平性と透明性
- Q2 生成AI活用による行政効率化
- Q3 観光施策と、食の戦略的活用

Q1 議員経由の要望が市民要望より優先されない仕組みづくりと、業務フロー標準化については。

A 地位を利用した要望等への対応方針を、「日向市カスタマーハラスメント対応ガイドライン」に新たに規定したほか、問題が発覚した際には「内部統制」に基づく対応を行う。業務フローの標準化については、全執行機関を対象とした行政手続に係るガイドラインの作成状況を調査している。

Q2 活用している

A 「食」は本市観光戦略において重要な柱の一つとして位置付けており、地域食材を活用した食の魅力強化し、広く発信することは、本市観光における付加価値の向上、及び観光消費の拡大につながるものである。



▲自治体生成AIの仕組み

Q3 観光施策における「食」の位置づけをどのように強化し、飲食業と連携する方針か。

A 「食」は本市観光戦略において重要な柱の一つとして位置付けており、地域食材を活用した食の魅力強化し、広く発信することは、本市観光における付加価値の向上、及び観光消費の拡大につながるものである。

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月9日(月)からの予定です。

議会傍聴に行ってみよう!

議案質疑は議案に対して問いたすこと。一般質問は行政全般に関して当局側に現状や今後の見通しを聞くことです。

議案質疑と一般質問の違いってなんですか?



陽だまりは、市民のみなさんからのアクションをお待ちしています!

たとえば、こんな身近なアクション!

○「陽だまり」で議会をチェックしよう!

○市議会に伝えてみよう!

○議員と意見交換をしてみよう!

○市議会に行ってみよう!

Action!



今回のアクション!

「市議会に伝えてみよう!」

市の行政に関する意見や要望があるときは、市議会に対し**請願**や**陳情**をすることができます。

次回定例会の案内

次回の定例会は**2月27日(金)**に開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。



市民の方にインタビュー!



くろぎ かねずみ
日向市文化連盟 会長 **黒木 金喜**さん

9月に日向市文化連盟の会長に就任された
黒木金喜さんに、活動についてインタビュー!

Q 文化連盟に入会したきっかけは?

A 日向市には、全国に誇れる若山牧水や民謡「日向木挽歌」等、数多くの伝統文化があります。これらの先人が築いたその思いを継承すべきと入会しました。

Q 今後の活動についてお話しをいただけますか?

A 「豊かな心を育み、文化の香るまちづくり」を目指して、28団体450名の会員が取り組んでいます。しかし、高齢化が進み、担い手の確保や継承が課題です。ぜひ多くの皆様の入会を希望します。

Q 日向市政にお願いしたいことが何かありますか?

A 令和7年、日向市文化連盟は創立70周年を迎えました。令和8年10月25日に日向市文化交流センターにて記念の祭典を行います。その支援と市民の皆様の参加をお願いします。

インタビューー 三樹喜久代 議員

今月の表紙

1月11日に開かれた、「はたちの集い」取材しました。式典では、黒木聡眞さん、押川愛菜さんの二人が「支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず自分らしい道を歩みます」と誓いの言葉を述べました。(小林)

編集後記

毎年、夏の暑さが増す中、短い秋が終わり冬に季節は移りました。自然環境の変化だけでなく、物価高を始めとする社会生活の環境も大きく変化しています。そのような中で、日向市民の生活が少しでも幸せであることを願っています。(三輪)



Instagramで最新の情報をお伝えしています。

こちらの二次元コードを読み取るか、

#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



音訳・点訳版は
こちらから

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館

あいとぴあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」

ご協力ありがとうございます

ご連絡やご質問はこちらまで!

日向市議会事務局

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

所在: 日向市役所本庁舎4階 住所: 日向市本町10番5号

日向市議会ホームページや公式Instagramでも議会の最新情報を載せています。ぜひご確認ください。

日向市議会

検索

